



■家庭での子どもとの関わり方、発達の目安 (個人差があります。子どもの様子をよく見て関わりましょう)

	家庭では	子どもの発達の目安		
		情緒	身体	手指
0歳児	泣く、笑うのサインに答えて笑顔であやましよう 抱っこで遊んでおんぶで外出(胸部が発達します) 心地よい触れ合い遊び タカカタカ	●泣く ●笑う	●首すわり ●寝返り ●ハイハイ	●手のひら全体で握る
1歳児	かみつきの多いのは人との関わりを求めの姿。一緒に楽しく遊びましょう コップで飲んだり手づかみで食べたり。食べることを一緒に楽しみましよう	●人見知り ●なん語「マンマン」 ●指さし	●1人歩き	●親指と人さし指でつまむ ●お絵描き(グルグル描き)
2歳児	「自分でする」を大切に、できないところはさりげなく手伝って 一緒に散歩をしましょう。「お花がきれいだね」「風が気持ちいいね」など、会話を大切に オムツとさよなら	●一語文「ワンワン」「マンマ」 ●広い範囲で活動、○○こっこ遊び ●自己主張		●チョコキができる ●閉じた丸が書ける ●3本指を立てる ●衣服の着脱(ボタンをはめる)
3歳児	箸を使い始めましよう テレビをつけっ放しにしない。テレビやゲームは1日30分以内。保護者も一緒に できる手伝いをさせましよう	●対話がしっかりできる ●「～しよう」と目的を持つ	●階段を上手に上り下り ●ケンケン ●土踏まずができる	●指でキツネができる ●はさみが使える
4歳児	保護者は乱暴な言葉遣いや態度をしない。子どもは何でもまねします 「あなたはかけがえない存在」と伝えましよう 自信を持てるほめ方をましよう。「上手だね」「うれしいよ」	●自分の気持ちを抑える ●相手の気持ちに気付く ●ケンカをする	●じゃんけんが分かる ●スキップや汽車ポッポ遊び ●手を回しながら走る	●ひも結び ●雑巾しぼり
5歳児	小学校入学までに身に付けたいこと ●早寝(午後9時までにやすみ)、早起き ●バランスの良い食事(特に朝ごはん) ●自分で着替え ●体の清潔を保つ。手洗い、うがい、歯磨きなど ●困ったことがあったら自分から話す ●あいさつ	●自分の思い通りにならない葛藤 ●ケンカを自分たちで解決。相手を許す	●縄跳び、ボール遊び ●全力で走る	



トピックス

就学までの流れはどうかの？

- 11月頃…就学時健診 (教育委員会から案内します)
- 1月中…就学通知 (教育委員会から通知します)
- 2月頃…入学説明会 (各学校から案内します)
- 4月…入学式
- ※一日入学体験を実施する学校もあります。学区の小学校からの案内にも目を通してください

文字や数字は教えておこななくていいの？

遊びの中で、文字や数字に触れる機会を与えることは大事なことです。無理に教える必要はありません。もちろん、子どもから「どうやって書くの？」と求められた場合は教えてあげましよう。大人でも難しい疑問の場合は、一緒に考えたり調べたりしてみましよう。

たりするときは、子どものことだけを考える5分、10分の時間をとり、深い関わりを持ちましよう。子どもが育つ力と、子どもを育てる力が「元気な子ども」「やさしい子ども」「考える子ども」を育みます。

# 就学前に 大事にしたいこと

暑い夏が過ぎ、秋の気配を感じる季節となりました。「間もなく就学」と、肌で感じるこの季節、「就学前にどんなことを身に付けさせたいの?」と、心配している保護者の皆さんも多いのではないのでしょうか。就学前の子どもを持つ家庭で、大事にしたいことを紹介します。

## 土台となる三つの自立

①生活上の自立(基本的生活習慣と元気な体の確立)  
小学校での生活にスムーズに移行するためには、入学前に「学習に取り組む土台」を身に付けておくことが大切です。この土台は、日々の生活の中で養われる三つの自立が基礎となります。  
この三つの自立は保育園・幼稚園でも大切に行っていますが、家庭で養われることも多くあります。

②精神的な自立(仲間と協力し学び合える態度)  
子どもにとって、父母や祖父母は人生の先輩です。家族だんらんの中で、子どもとじっくり話す時間をとり、友達との関わり方や世の中の決まり事のほか、時には失敗談や成功談を教えたり、子どもへの考えを聞いたりましよう。受け入れられる安心感が子どもの心を強く前向きにし、仲間と協力し

の行動を身に付けさせましよう。子どもと触れ合いながら、まずは食事の時間を整えることから始めることをお勧めましよう。  
③学びの自立(学習や活動へ向かう気持ち)  
自然は偉大な先生です。子どもたちは、自然の中で遊ぶことで新たなことを発見し、探究心を膨らませましよう。これに学校で得る知識が結びついたとき、大きな学びとなり、さらに学習や活動に向かう意欲が生まれるましよう。



◀保育(幼稚園)園卒業



▶小学校入学(給食)



◀保育園・幼稚園小学校の先生は、1年生が楽しく元気に過ごせるように準備を進めてましよう(9月2日 幼保小連携研修会)

それは、自分の人生を自分でつくるべく、強さにつながりましよう。

## 「育つ力」と「育てる力」

左表に掲げるように、子どもの成長には順番があり、どれが抜けてもその成長は崩れやすくなってしまうましよう。「子どもが育つ力」を支えるため、保護者には、子どもの成長過程をよく見ながら関わりを持つ「子どもを育てる力」が必要でましよう。仕事で時間がとれなかったり、忙しくて気持ちにゆとりがなかったり、